2026年12月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月13日

上 場 会 社 名	株式会社CAC Holdings	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	4725	URL	https://www.cac-holdings.com/
代　　表　　者	（役職名） 代表取締役社長	（氏名） 西森 良太	
問合せ先責任者	（役職名） 財務戦略部 IRグループ長	（氏名） 祖父江 友美	（TEL）03（6667）8070
配当支払開始予定日	―		

決算補足説明資料作成の有無　　：有　　（当社ホームページに掲載）
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2026年12月期第３四半期の連結業績（2026年１月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		調整後EBITDA※		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第３四半期	41,363	9.9	3,061	△4.2	1,993	△16.5	1,848	△8.6	2,220	18.7
2025年12月期第３四半期	37,632	△3.9	3,196	△3.2	2,386	△6.8	2,023	△15.0	1,870	27.1

（注）包括利益 2026年12月期第３四半期　2,815百万円（　－%）2025年12月期第３四半期　△1,331百万円（　－%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第３四半期	128.65	―
2025年12月期第３四半期	109.39	―

※調整後EBITDA＝営業利益＋減価償却費＋のれん償却費＋株式報酬費用

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第３四半期	58,337	37,753	62.7
2025年12月期	53,719	35,812	65.6

（参考）自己資本 2026年12月期第３四半期　36,595百万円　2025年12月期　35,230百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	―	50.00	―	50.00	100.00
2026年12月期	―	50.00	―		
2026年12月期(予想)				50.00	100.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．2026年12月期の連結業績予想（2026年１月１日～2026年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		調整後EBITDA	
	百万円	%	百万円	%
通期	51,500	1.8	3,850	1.0

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

当社グループは重要な経営指標の一つとして、事業から創出するキャッシュの実力を示す「調整後EBITDA」を採択しており、連結業績予想値を「売上高」と「調整後EBITDA」で開示しております。

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更　　：有

新規　　１社（社名）株式会社JEMS　　、除外　　ー社（社名）　ー

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期３Ｑ	20,541,400株	2025年12月期	20,541,400株
②　期末自己株式数	2026年12月期３Ｑ	3,210,757株	2025年12月期	3,433,119株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2026年12月期３Ｑ	17,258,395株	2025年12月期３Ｑ	17,096,398株

（注）当社は株式給付信託（J-ESOP）制度を導入しており、当該信託が保有する当社株式を、期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数に含めております。

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー　　：無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断している一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。上記予想に関する事項については添付資料をご参照ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書 …… 6
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書 …… 7
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（追加情報） …… 8
（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 8
（セグメント情報等） …… 9
３．補足情報 …… 10
（１）セグメント別連結受注高 …… 10
（２）セグメント別連結受注残高 …… 10
（３）業種別連結売上高 …… 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期連結累計期間（2026年１月１日～2026年９月30日）の売上高については、M&Aによりグループ入りした国内新規連結子会社の寄与や、インドを中心とした海外子会社の伸長により、前年同期比9.9％増加の413億63百万円となりました。営業利益については、M&A関連の一時費用の計上や人的資本投資、生成AIをはじめとする成長投資の継続等により、同16.5％減少の19億93百万円となりました。経常利益は同8.6％減少の18億48百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は法人税等の減少等により、同18.7％増加の22億20百万円となりました。また、当社グループが重要な経営指標としている調整後EBITDA（営業利益＋減価償却費＋のれん償却費＋株式報酬費用）は、同4.2％減少の30億61百万円となりました。

当社グループは、急速に進化するAI・データテクノロジーを事業機会と捉え、CAC Vision 2030「テクノロジーとアイデアで、社会にポジティブなインパクトを与え続ける企業グループへ」を掲げています。AI、データ、デジタル技術を活用したソリューションを通じて、人が本来有する創造性を発揮するとともに、より高度な意思決定を行うことで、社会課題の解決に貢献することを目指しています。これにより、持続的な成長と高付加価値化を実現し、高収益・高成長型の企業グループへの進化を推進します。

AIの急速な普及により、顧客企業では業務構造やIT投資のあり方が大きく変化しており、内製化の進展や、より高度なAI活用ニーズへの対応が求められています。当社グループは、こうした環境変化を中長期的な成長機会と認識しています。Phase2期間（2026年～2030年）では、従来型ITサービス中心の事業構成を見直し、事業ポートフォリオの変革を加速します。具体的には、AI Transformation、新規事業創出、戦略的M&Aを成長ドライバーと位置づけ、社会課題解決型ビジネスへのシフトを推進します。特に、AI・データ利活用領域における独自アセットの強化、業界特化型ソリューションの展開、ならびに外部パートナーとの連携基盤の拡充を通じて、中長期的な企業価値向上を目指します。

セグメントごとの業績は次のとおりです。売上高につきましては、外部顧客への売上高を表示しています。利益につきましては、調整後EBITDAの数値を記載しています。なお、営業利益ベースでのセグメント利益につきましては「２．四半期連結財務諸表及び主な注記　（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項　（セグメント情報等）」をご参照ください。

売上高　（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間（自 2025年１月１日 至 2025年９月30日）		当第３四半期連結累計期間（自 2026年１月１日 至 2026年９月30日）		前年同期比	
	売上高	構成比	売上高	構成比	金額	増減率
国内IT	28,006	74.4%	30,548	73.9%	2,541	9.1%
海外IT	9,625	25.6%	10,815	26.1%	1,189	12.4%
合計	37,632	100.0%	41,363	100.0%	3,731	9.9%

調整後EBITDA　（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間（自 2025年１月１日 至 2025年９月30日）		当第３四半期連結累計期間（自 2026年１月１日 至 2026年９月30日）		前年同期比	
	調整後EBITDA	利益率	調整後EBITDA	利益率	金額	増減率
国内IT	3,042	10.9%	3,269	10.7%	227	7.5%
海外IT	1,449	15.1%	1,406	13.0%	△43	△3.0%
調整額	△1,295	－	△1,614	－	△318	－
合計	3,196	8.5%	3,061	7.4%	△135	△4.2%

＜国内IT＞

M&Aによりグループに加わった国内新規連結子会社の寄与により、売上高は305億48百万円（前年同期比9.1％増）となりました。調整後EBITDAは、新規連結子会社の寄与等により32億69百万円（同7.5％増）となりました。

＜海外IT＞

インド子会社の伸長により、売上高は108億15百万円（前年同期比12.4％増）となりました。調整後EBITDAは、インド子会社のハードウェア販売増加に伴う利益率低下等により14億６百万円（同3.0％減）となりました。

（２）財政状態に関する説明

（資産）

当第３四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて46億17百万円増加して583億37百万円となりました。主な変動要因は、受取手形、売掛金及び契約資産が10億８百万円、有形固定資産が４億52百万円、のれんが14億６百万円、投資有価証券が８億54百万円増加したこと等によるものです。

（負債）

当第３四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて26億76百万円増加して205億84百万円となりました。主な変動要因は、長期借入金が41億85百万円増加した一方、未払法人税等が13億43百万円減少したこと等によるものです。

（純資産）

当第３四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べて19億40百万円増加して377億53百万円となりました。主な変動要因は、利益剰余金が４億70百万円、その他有価証券評価差額金が７億65百万円、非支配株主持分が５億75百万円増加したこと等によるものです。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年２月13日に公表しました2026年12月期通期の連結業績予想に変更はありません。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,769	11,474
受取手形、売掛金及び契約資産	10,224	11,232
有価証券	4,465	3,653
商品	50	61
仕掛品	179	307
貯蔵品	6	14
その他	1,904	2,759
貸倒引当金	△417	△333
流動資産合計	28,183	29,169
固定資産		
有形固定資産	1,705	2,158
無形固定資産		
のれん	4,854	6,261
その他	866	1,077
無形固定資産合計	5,720	7,338
投資その他の資産		
投資有価証券	15,812	16,667
繰延税金資産	799	707
その他	1,500	2,298
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	18,109	19,670
固定資産合計	25,536	29,167
繰延資産	0	0
資産合計	53,719	58,337

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,317	3,228
1年内償還予定の社債	10	－
短期借入金	1,000	17
1年内返済予定の長期借入金	86	586
未払法人税等	1,778	434
賞与引当金	951	1,526
株式給付引当金	337	－
その他	6,048	5,476
流動負債合計	13,530	11,269
固定負債		
長期借入金	1,627	5,812
退職給付に係る負債	666	700
資産除去債務	318	446
繰延税金負債	1,462	1,602
その他	301	752
固定負債合計	4,376	9,314
負債合計	17,907	20,584
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,702	3,702
資本剰余金	3,579	3,605
利益剰余金	25,007	25,477
自己株式	△4,341	△3,974
株主資本合計	27,947	28,810
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,948	5,713
為替換算調整勘定	1,383	1,203
退職給付に係る調整累計額	950	867
その他の包括利益累計額合計	7,283	7,784
非支配株主持分	581	1,157
純資産合計	35,812	37,753
負債純資産合計	53,719	58,337

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 2025年１月１日 至 2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自 2026年１月１日 至 2026年９月30日）
売上高	37,632	41,363
売上原価	27,662	29,844
売上総利益	9,969	11,518
販売費及び一般管理費	7,583	9,525
営業利益	2,386	1,993
営業外収益		
受取利息	45	47
受取配当金	72	77
為替差益	4	92
持分法による投資利益	20	22
保険解約返戻金	85	－
その他	125	150
営業外収益合計	355	391
営業外費用		
支払利息	25	64
コミットメントフィー	5	－
投資事業組合運用損	670	346
その他	17	125
営業外費用合計	717	536
経常利益	2,023	1,848
特別利益		
投資有価証券売却益	1,748	1,272
関係会社株式売却益	280	－
その他	7	－
特別利益合計	2,036	1,272
特別損失		
投資有価証券売却損	0	－
減損損失	347	38
特定プロジェクト対策損失	251	－
その他	56	20
特別損失合計	656	59
税金等調整前四半期純利益	3,403	3,061
法人税、住民税及び事業税	1,421	727
法人税等調整額	△48	△36
法人税等合計	1,372	690
四半期純利益	2,031	2,371
非支配株主に帰属する四半期純利益	160	150
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,870	2,220

四半期連結包括利益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 2025年１月１日 至 2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自 2026年１月１日 至 2026年９月30日）
四半期純利益	2,031	2,371
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,939	765
為替換算調整勘定	△330	△240
退職給付に係る調整額	△92	△80
その他の包括利益合計	△3,362	443
四半期包括利益	△1,331	2,815
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,450	2,721
非支配株主に係る四半期包括利益	119	93

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

（従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引）

当社及び一部の連結子会社は、当社の株価や業績と従業員等（当社の従業員並びに一部の連結子会社の取締役及び従業員を含む。以下同じ。）の処遇との連動性をより高め、株価及び業績向上への意欲や士気を高めることを目的に、従業員等に対して当社の株式を給付するインセンティブプラン「株式給付信託（J-ESOP）」制度（以下、「本制度」という。）を導入しております。

(1) 取引の概要

本制度は、予め当社及び一部の連結子会社が定めた株式給付規程に基づき、一定の要件を満たした従業員等に対して当社株式を給付する仕組みであります。

当社及び一部の連結子会社は、従業員等に対し業績等に応じてポイントを付与し、一定の条件により受給権の取得をしたときに当該付与ポイントに相当する当社株式を給付します。従業員等に対し給付する株式については、予め信託設定した金銭により将来分も含め取得し、信託財産として分別管理しております。

(2) 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額（付随費用の金額を除く。）により、純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度648百万円、370,000株、当第３四半期連結会計期間333百万円、190,100株であります。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第３四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第３四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
減価償却費	472百万円	530百万円
のれんの償却額	263　〃	504　〃

（セグメント情報等）

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間(自　2025年１月１日　至　2025年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	国内IT	海外IT	計		
売上高					
外部顧客への売上高	28,006	9,625	37,632	－	37,632
セグメント間の内部売上高又は振替高	300	831	1,131	△1,131	－
計	28,307	10,456	38,763	△1,131	37,632
セグメント利益	2,686	1,085	3,771	△1,385	2,386

（注）１.セグメント利益の調整額△1,385百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、当社（持株会社）に係る費用であります。

２.セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

「国内IT」において、のれんの減損損失を190百万円、無形固定資産（その他）の減損損失を157百万円計上しております。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間(自　2026年１月１日　至　2026年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	国内IT	海外IT	計		
売上高					
外部顧客への売上高	30,548	10,815	41,363	－	41,363
セグメント間の内部売上高又は振替高	557	564	1,122	△1,122	－
計	31,106	11,379	42,485	△1,122	41,363
セグメント利益	2,613	1,035	3,649	△1,656	1,993

（注）１.セグメント利益の調整額△1,656百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、当社（持株会社）に係る費用であります。

２.セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（のれんの金額の重要な変動）

第１四半期連結会計期間において、株式会社JEMSの株式を取得し、連結の範囲に含めたことに伴い、「国内IT」においてのれんが1,903百万円発生しております。なお、のれんの金額は、当第３四半期連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

３．補足情報

（１）セグメント別連結受注高

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）		当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
国内IT	28,506	79.3%	31,240	75.2%	2,733	9.6%
海外IT	7,451	20.7%	10,315	24.8%	2,864	38.4%
合計	35,958	100.0%	41,556	100.0%	5,598	15.6%

（注）外部顧客への受注高を表示しております。

（２）セグメント別連結受注残高

（単位：百万円）

	前第３四半期連結会計期間 （2025年９月30日）		当第３四半期連結会計期間 （2026年９月30日）		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
国内IT	10,152	62.7%	11,449	59.8%	1,296	12.8%
海外IT	6,034	37.3%	7,692	40.2%	1,657	27.5%
合計	16,187	100.0%	19,141	100.0%	2,954	18.2%

（注）外部顧客への受注残高を表示しております。

（３）業種別連結売上高

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）		当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
金融	13,289	35.3%	14,044	34.0%	755	5.7%
製薬	4,902	13.0%	4,189	10.1%	△713	△14.5%
製造	6,498	17.3%	6,756	16.3%	257	4.0%
情報・通信	5,802	15.4%	6,537	15.8%	734	12.7%
サービス業など	7,139	19.0%	9,835	23.8%	2,696	37.8%
合計	37,632	100.0%	41,363	100.0%	3,731	9.9%

（注）外部顧客への売上高を表示しております。